

”先行オピオイドへのメサドン add-on 使用の安全性・有効性評価”に関する研究

◆ 研究の対象となる方

2019年5月～2025年12月予定の期間にメサドン塩酸塩錠が処方された方

◆ 目的・方法

メサドン塩酸塩錠(以下:メサドン)は μ 受容体作動作用に加え NMDA 受容体拮抗作用を有し,他の強オピオイドで治療困難な中等度から高度の痛みを伴う各種がんにおける鎮痛効果が期待されている薬剤です.メサドンの使用方法として添付文書には他の強オピオイド鎮痛剤から切り替えて使用する stop and go 法が推奨されています.平均在院日数が約10日の急性期病院である当院では,メサドンの導入方法として先行オピオイドを中止しメサドンを開始する方法での切り替えでは時間がかかる為,先行オピオイドにメサドンを追加(add-on)する方法で疼痛管理をすることがあります.今回,先行オピオイドにメサドンを追加(add-on)する方法での疼痛管理の状況・安全性・有効性を検討するため患者様のカルテより得られたメサドンの使用状況や除痛効果等の情報を収集します,この研究では,収集した情報から個人情報削除し,当院内で情報を集約し,解析・検証を行います.

◆ 研究に使用する情報

年齢,性別,がん種,オピオイド投与量,副作用,メサドン開始後の鎮痛効果など診療の中で得られた情報を使用します.

この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません.

◆ 個人情報の取り扱い

本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが,個人が特定されないよう加工した情報を用いますので,プライバシーは守られます.また,本研究以外の目的で使用することはありません.

◆ 研究への協力について

本研究に関するご質問等がありましたら,下記の連絡先までお問合せください.

ご希望があれば,他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で,関連資料を閲覧することが出来ます.また,本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが,個別にご説明することも可能です.いずれも下記へお申し出ください.

本研究に用いられる情報について患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので,下記の連絡先までお申し出ください.その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません.

問い合わせ先	福岡県済生会福岡総合病院 薬剤部 阿曾沼 伸一 住所:福岡市中央区天神 1-3-46 電話:092-771-8151(代表)
--------	---

以上